

メーカーブランド PC・タブレット製品での eSIM のご利用について

メーカーブランド PC・タブレット製品^{※1}にて eSIM^{※2}をご利用いただくには、eSIM に対応した製品である必要があります。この度、eSIM に対応したメーカーブランド PC・タブレット製品の内、2024 年 1 月以降に当社にて対応 eSIM^{※3}の動作確認を実施したメーカーブランド PC・タブレット製品につきまして、順次当社ホームページへその結果情報の掲載を開始致します。対応 eSIM の動作確認結果の確認方法および注意事項についてご案内を致しますので、ご確認をお願い申し上げます。なお、対応 eSIM をご利用いただくにあたり、各製品の一部で OS を最新の状態にアップデートまたはバージョンアップいただく必要があります。本ご案内の通り、各製品の状態をご確認の上、必要に応じて OS のアップデートまたはバージョンアップを実施して下さい。

※1 メーカーブランド PC・タブレット製品とは、メーカー各社が製造販売する「通信モジュール 内蔵 PC・タブレット製品」の内、ソフトバンクネットワークのご利用について当社が推奨する、以下の当社ホームページに掲載の PC・タブレット製品をいいます。

<https://www.softbank.jp/biz/services/mobile/lineup/pc/>

※2 eSIM (Embedded-SIM) とは、製品本体に直接埋め込まれる SIM カードの形態の一つで、端末に手で挿入する物理的な USIM カードとは違い、eSIM 対応製品には既に eSIM モジュールが実装されています。eSIM モジュールに対して、プロファイルと呼ばれるデータをダウンロード後にインストールすることで、モバイルネットワーク（携帯電話網）への通信が可能となります。

※3 対応 eSIM とは、メーカーブランド PC・タブレット製品を含む他社販売の SIM ロック解除用端末にてご利用可能な、当社よりご提供する次の商品コードの eSIM をいいます。

・「IDCAC1」または「TLCAC1」

対応 eSIM をご利用いただくには、対応 eSIM のプロファイルのダウンロードならびにインストールが必要となります。ダウンロードには携帯電話網とは別の無線 LAN や有線 LAN 等によるインターネット接続が必要です。原則として対応 eSIM のプロファイルをダウンロードする際に必要なアクティベーションコードは QR コードでご提供致します。

■ 対応 eSIM に対するメーカーブランド PC・タブレット製品の動作確認について

当社の対応 eSIM に対するメーカーブランド PC・タブレット製品の動作確認につきましては、2024 年 1 月以降、動作確認完了次第、順次以下の当社ホームページに掲載を行います。なお、原則として 2023 年 12 月以前に当社ホームページに掲載した製品に対しては、動作確認は実施致しておりません。予めご了承下さい。

ソフトバンク USIM 対応 PC・タブレット

<https://www.softbank.jp/biz/services/mobile/lineup/pc/>

各社製品一覧ページより該当製品の「製品詳細資料をダウンロード」をクリック

→ スペック欄の「eSIM 対応」に「○」と掲載されている場合、当社による動作確認済みの eSIM 対応メーカーブランド PC・タブレット製品となります。

(該当欄がないまたは「×」の場合は、当社による動作確認未実施または eSIM 非対応のメーカーブランド PC・タブレット製品となります。)

■ メーカーブランド PC・タブレット製品の対応 eSIM 設定方法について

メーカーブランド PC・タブレット製品に対する対応 eSIM の設定方法は、次ページ URL の接続手順書をご確認下さい。

[Windows® PC・タブレット製品]

通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品ソフトバンク通信サービス接続手順

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/pdf/connect_flow_windows_pc.pdf

[Chromebook™ 製品]

通信モジュール内蔵 メーカーブランド Chromebook™ 製品 ソフトバンク通信サービスへの接続手順および設定方法

https://www.softbank.jp/biz/set/data/mobile/lineup/pc/pdf/connect_flow_chromebook.pdf

■メーカーブランド PC・タブレット製品の OS アップデートについて

対応 eSIM をご利用いただくにあたり、各製品の一部で OS を最新の状態にアップデートまたはバージョンアップいただく必要があります。下記の通り、各製品の状態をご確認の上、必要に応じて OS のアップデートまたはバージョンアップを実施して下さい。

■メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品（OS のアップデート）

対応 eSIM プロファイル適用（プロファイルの「利用」適用）後、次の操作で表示される画面に「SoftBank ロゴ」が表示された場合は、OS のアップデートは不要です。そのままご利用可能です。



「SoftBank ロゴ」が表示されない、または「圏外」表示となる場合は、OS のアップデートを実施して下さい。（OS のアップデートであり、OS のバージョンアップではありません。）

無線 LAN 等に接続した状態で次の通り操作します。

[スタートメニュー] → [設定] → [Windows Update]

※「Windows Update」後、上記「SoftBank ロゴ」が表示されるか、接続が可能となるかご確認下さい。

OS のアップデート（Windows Update）を実施しても、「SoftBank ロゴ」が表示されない、または「圏外」表示となる場合は、[別紙 1](#) をご確認の上、アクセスポイントの設定を実施して下さい。

※ メーカーによってはメーカー独自のアップデート提供が行われている場合があります。Windows Update を実施しても「SoftBank ロゴ」が表示されない、または「圏外」表示となる場合は、[別紙 1](#) の作業の前にメーカーのサポートページ等で通信モジュール（WWAN）のアップデートがないかご確認下さい。詳しくはメーカー各社へお問い合わせ下さい。

※ OS のアップデートまたはバージョンアップには有線 LAN または無線 LAN のご使用をお勧めします。OS のアップデートまたはバージョンアップに WWAN（5G/4G/4G LTE 通信網）をご使用の場合、その際使用された通信サービス所定の通信料が発生します（当社所定の定額料金プランにご加入の場合で定額対象アクセスポイントへ接続された場合には、当該通信は定額料金の対象となります。ただし、当該通信量は月間ご利用通信量に加算されます。）。

■メーカーブランド Chromebook™ 製品 (OS のバージョンアップ)

Chrome OS バージョン「R105 (105.0.5195.112)」以上の場合、OS のバージョンアップは不要です。そのままご利用可能です。

※バージョン確認方法：デスクトップ画面左下 [丸ボタン] → [設定] → [Chrome OS について] → [バージョン欄]

「R105 (105.0.5195.112)」未満の場合、または「圏外」表示となる場合は、OS のバージョンアップを実施して下さい。

無線 LAN 等に接続した状態で次の通り操作します。

デスクトップ画面左下の [丸ボタン] → [設定] → [Chrome OS について] → [アップデートを確認]

※OS のバージョンアップ後、「R105 (105.0.5195.112)」以上が適用されているか、接続が可能となるかをご確認下さい。

OS のバージョンアップを実施しても「圏外」表示となる場合は、別紙 1 をご確認くださいの上、アクセスポイントの設定を実施して下さい。

※ OS のアップデートまたはバージョンアップには有線 LAN または無線 LAN のご使用をお薦めします。OS のアップデートまたはバージョンアップに WWAN (5G/4G/4G LTE 通信網) をご使用の場合、その際使用された通信サービス所定の通信料が発生します (当社所定の定額料金プランにご加入の場合で定額対象アクセスポイントへ接続された場合には、当該通信は定額料金の対象となります。ただし、当該通信量は月間ご利用通信量に加算されます。)

■対応 eSIM の電話番号書き込みについて

ソフトバンクショップやオンラインストア、量販店等の一部の当社の取扱店 (法人取扱代理店を含みます。) より提供する対応 eSIM には、予め電話番号が書き込みされていません。また、eSIM の再発行を行った場合は、当社法人営業部門による直販を含む全ての取扱店から再発行される全ての対応 eSIM について、予め電話番号が書き込みされていません。通常、当社のスマートフォン等では、eSIM 適用後にモバイルネットワーク (携帯電話網) を経由して電話番号が書き込みされます (本機能を以下「OTA 機能」といいます。) が、OTA 機能に非対応または当社での OTA 機能の動作確認が未実施のメーカーブランド PC・タブレット製品では、対応 eSIM に電話番号の書き込みがされません。対応 eSIM の OTA 機能の動作確認状況は以下の当社ホームページをご確認下さい。

ソフトバンク USIM 対応 PC・タブレット

<https://www.softbank.jp/biz/services/mobile/lineup/pc/>

各社製品一覧ページより該当製品の「製品詳細資料をダウンロード」をクリック

→ スペック欄の「電話番号書き込み機能」に「○」と掲載されている場合、OTA 機能に対応していることを当社が動作確認したメーカーブランド PC・タブレット製品となります。

(該当欄がないまたは「×」の場合は、当社による動作確認未実施または OTA 機能非対応のメーカーブランド PC・タブレット製品となります。)

※ 「電話番号書き込み機能」に「○」が掲載されていることは、対応 eSIM への電話番号書き込み動作の確認を実施したということのみを意味しており、物理 USIM への当該機能の動作確認等他の動作の確認は含まれていません。

なお、対応 eSIM に電話番号が書き込みされていない場合であってもデータ通信 (パケット通信) への影響はありません。

ただし、メーカーブランド PC・タブレット製品における電話番号の確認、法人向け閉域網サービスの電話番号認証、一部モバイルデバイスマネジメント (MDM) 等のソリューションやアプリケーション、その他、対応 eSIM に書き込まれた電話番号を

使用するサービス等をご利用いただけませんのでご注意ください。

それらサービス等をご利用の場合は、OTA 対応のメーカーブランド PC・タブレット製品をご利用いただくか、または物理 USIM カード（電話番号書き込み済みのもの）のご利用へ変更いただけますようお願い致します。

※ 以下の①～③に該当する場合は特にご注意ください。

- ① OTA 機能が非対応または当社での動作確認が未実施のメーカーブランド PC・タブレット製品をご利用
- ② 新規ご契約で予め電話番号書き込み済みの対応 eSIM をご利用
- ③ 対応 eSIM に電話番号の書き込みが必要なソリューションまたはサービスをご利用

eSIM の再発行の際は、前述の通り、予め電話番号書き込みがされていない対応 eSIM のご提供となります。OTA 機能が非対応または当社での動作確認が未実施のメーカーブランド PC・タブレット製品をご利用の場合には、電話番号書き込みができないため、eSIM の再発行後は、対応 eSIM に電話番号の書き込みが必要なサービス等を継続して利用できなくなります。現在ご契約の回線につきまして、一旦ご解約後、改めて新規にご契約いただくことで予め電話番号書き込み済みの対応 eSIM の提供を受けられる場合がありますが、その場合、対応 eSIM の電話番号はご解約前の対応 eSIM の電話番号から変更となりますので、予めご了承ください。対応 eSIM のご解約後の新規契約手続きは有償となる場合があります。（ご解約後の新規契約では、ご契約期間がリセットされます。また、ご契約内容によっては、別途当社が指定する違約金が発生する場合がありますのでご注意ください。）

■その他対応 eSIM の注意事項

- ・ 対応 eSIM の設定には、別途無線 LAN や有線 LAN 等によるインターネットへの接続が必要です。
- ・ 対応 eSIM をメーカーブランド PC・タブレット製品より削除されると同じ QR コード等から再度ダウンロード・適用はできません。再度メーカーブランド PC・タブレット製品へ対応 eSIM を適用するには、対応 eSIM の再発行、またはご解約後の新規契約が必要です。対応 eSIM の再発行およびご解約後の新規契約手続きは有償となる場合があります（ご解約後の新規契約の場合、ご契約期間はリセットされ、対応 eSIM の電話番号はご解約前の対応 eSIM の電話番号から変更となります。また、ご契約内容によっては、別途当社が指定する違約金が発生する場合がありますのでご注意ください。）。特に、本体の故障修理を受けられる際や初期化等で対応 eSIM が削除される場合がありますのでご注意ください。

初版掲載日：2024 年 1 月 30 日

更新版掲載日：2024 年 4 月 1 日

更新版掲載日：2024 年 4 月 5 日

更新版掲載日：2024 年 8 月 21 日

OS のアップデートまたはバージョンアップを実施しても、「SoftBank ロゴ」が表示されない（Windows® の場合）、または「圏外」表示となる場合は、以下の手順にてアクセスポイントの設定を実施して下さい。

Windows® の場合（例：Windows® 11）

1. メーカーブランド PC・タブレット製品本体に対応 eSIM のプロフィールを適用（プロフィールの「利用」をクリック）します。

※ 対応 eSIM のプロフィール適用方法は「[通信モジュール内蔵 メーカーブランド Windows® PC・タブレット製品ソフトバンク通信サービス接続手順](#)」をご確認下さい。対応 eSIM のプロフィール適用には無線 LAN や有線 LAN 等によるインターネット接続が必要です。

2. 対応 eSIM プロファイル適用後、タスクトレイ右下の **【地球儀マーク】** ^(注) をクリックします。
続けて、上段右側 **【電波マーク】** 横の **【右矢印】** をクリックします。

(注) 無線 LAN 接続中は **【扇マーク】**、有線 LAN 接続中は **【デスクトップパソコンマーク】** となります。

3. 下部の **【その他の携帯ネットワーク設定】** をクリックします。

4. 下段の **【携帯電話会社の設定】** をクリックします。

5. **【APN を追加】** をクリックします。

6. 下表の当社標準 APN（プロフィール）接続先情報を該当欄へ入力し、**【このプロフィールを適用する】** にチェックを入れ、**【保存】** をクリックします。

● 当社標準 APN（プロフィール）接続先情報

プロフィール名	任意の名称を入力して下さい。
APN	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g
サインイン情報の種類	CHAP
IP の種類	既定
APN の種類	インターネットおよびアタッチ

※ **【APN の種類】** は必ず **「インターネットおよびアタッチ」** を選択して下さい。
(メーカーブランド製品によっては「インターネット」以外選択ができない場合があります。その場合は「インターネット」を選択して下さい。)

7. 作成した APN（プロフィール）が **【適用済み】** になっていることを確認し、左上部の **【←】** をクリックして戻ります。

8. 有線 LAN・無線 LAN 等を切断して下さい。

続けて **[Windows で接続を維持する]** をオン (スイッチを右へ) にし、Windows® を **[再起動]** します。

Windows® 起動後、本手順 [2] から **[その他の携帯ネットワーク設定]** をクリックし、**[接続設定]** 上段の電波マーク欄に **[接続済み]** と表示されるか確認します。

Chromebook™ の場合 (例 : Version R126)

1. メーカーブランド PC・タブレット製品本体に対応 eSIM のプロフィールを適用します。

※ 対応 eSIM のプロフィール適用方法は「[通信モジュール内蔵 メーカーブランド Chromebook™ 製品 ソフトバンク通信サービスへの接続手順および設定方法](#)」をご確認下さい。対応 eSIM のプロフィール適用には無線 LAN や有線 LAN 等によるインターネット接続が必要です。

2. 対応 eSIM プロファイル適用後、デスクトップ画面左下の **[丸ボタン]** をクリックします。続けて **[設定]** をクリックします。

3. **[ネットワーク]** 欄の **[モバイル データ]** の右三角 (▶) をクリックします。

※ 電波マークと **[SoftBank]** と表示された場合は、同じく右三角 (▶) をクリックします。

4. eSIM 欄の **[SoftBank]** の右三角 (▶) をクリックします。

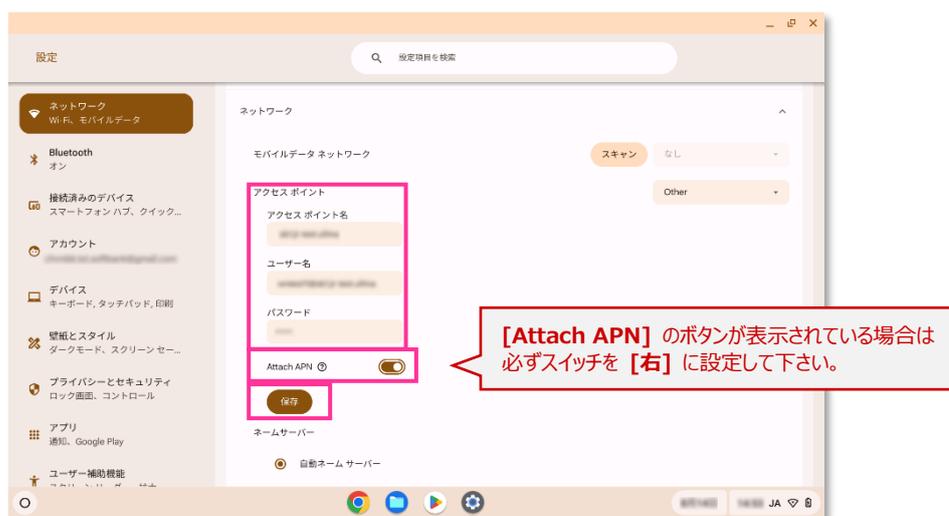
4. 下段の **[ネットワーク]** をクリックします。

5. **[アクセスポイント]** のプルダウンから **[Other]** を選択します。

6. 下表の当社標準 APN (プロフィール) 接続先情報を該当欄へ入力し、**[保存]** をクリックします。

※ **[アクセスポイント]** に既に入力されている **[NONE]** は削除または上書きして下さい。

※ **[保存]** の上部に **[Attach APN]** のボタンが表示されている場合は、必ずスイッチを **[右]** に設定して下さい。



●当社標準 APN（プロファイル）接続先情報

アクセスポイント名	plus.4g
ユーザー名	plus
パスワード	4g

7. 上段の **【モバイルネットワークに自動接続する】** のスイッチを **【右】** に設定し、Chromebook™ の電源を OFF にします。
電源が OFF となった後、再び電源を投入します。

※ 既に **【モバイルネットワークに自動接続する】** のスイッチが **【右】** に設定されている場合は、そのまま Chromebook™ の電源を OFF にして、電源が OFF になった後、再び電源を投入します。

8. デスクトップ画面右下の **【ステータス領域】** にある **【電波マーク】** をクリックし、左上の **【電波アイコン】** をクリックします。
【SoftBank】 が **【接続済み】** であることを確認します。